

とよはし 市議会 だより

アップ！
UP!

みんなの？を、みんなの！に

R7
5/1
No.348

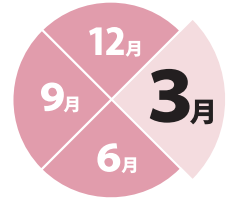


3月定例会の概要	02-03
審議結果	04
一般質問	05-17
1月臨時会の概要	17
次回定例会開催予定	18

3月定例会の概要

令和7年度豊橋市予算などを可決しました

例年、3月定例会では次年度のお金の使い方を審査するため、予算特別委員会を開催しています。

3月定例会
議案審議

会期 2月26日～3月28日（31日間）

3月定例会の議案は
市長提出議案：1163件
議員提出議案：74件
合計 1237件

■各会計の予算規模■

※各項目は表示単位未満を四捨五入で処理しているため、差引と内訳等の数値が一致しない場合があります。

区分	令和7年度予算額 (R7.2.26提出)	令和6年度予算額 (R6.2.27提出)	差引	対前年度
一般会計	1,559億円	1,451億1,000万円	107億9,000万円	7.4%増
特別会計	768億9,400万円	790億8,700万円	21億9,300万円	2.8%減
企業会計	726億1,600万円	709億 300万円	17億1,300万円	2.4%増
計	3,054億1,000万円	2,951億円	103億1,000万円	3.5%増

一般会計

豊橋田原ごみ処理施設整備事業や豊橋新城スマートIC（仮称）整備事業などの大型事業に加え、義務的経費である扶助費や人件費の増加

特別会計

牟呂坂津土地区画整理事業の換地清算に伴う特別会計の新設や、被保険者の増加に伴う後期高齢者医療事業の増加があったものの、被保険者の減少に伴う国民健康保険事業の減少などにより、特別会計全体で減少

企業会計

下水道事業において汚水整備事業などの減少があったものの、水道事業における配水場などの整備事業や病院事業における病床再編や外来治療センター整備事業などにより、企業会計全体で増加

■陳情■ 16件の陳情を受理しました。

- ・ 議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情
- ・ 市民とともに「いじめ」「自殺」「児童虐待」「犯罪」等を減らす取組についての陳情
- ・ 人権保障を担う保育・障害・介護職場で働く職員自身の人権が守られ、働き続けられる福祉職場にするために、国に対して賃金の引上げと職員増員のための財政措置の意見書提出を求める陳情
- ・ 「従来の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書」の提出を求める陳情
- ・ 浜松湖西豊橋道路について住民説明会を開催し住民の意見を県や国に伝えていただくことを要望する陳情
- ・ 地域コミュニティバスの拡大についての陳情
- ・ 学校給食費無償化に関する陳情
- ・ 地方自治について、その本旨に基づき国会に対して意見書を提出し、地方の側でも積極的な議論をする環境を整えることを求める陳情
- ・ 豊橋公園利用に関する代替案議論についての陳情
- ・ 豊栄町・西山町・青竹町・石巻町・二川南町に放置（半年以上）されている有価物に対する市役所・議会による解決策を求める陳情
- ・ 「こどもの権利条例」制定の取組を求める陳情
- ・ 予算案と市の基本計画に鑑み、豊橋公園の在り方について一度検討会開催を求めることについての陳情
- ・ 穂の国とよはし芸術劇場PLAT利用料支払いに関する陳情
- ・ 豊橋公園東側エリア整備事業継続を求める陳情
- ・ 障害者扶助料の年1回支給化及び交通助成券の廃止を求める陳情
- ・ 豊橋市ふるさと大使の適正な選任を求める陳情

3月定例会の概要

緊急質問を行いました

●概要

令和7年3月4日付、豊橋市パワーハラスメントの疑いに関する調査委員会からの調査報告書が市長から議長へ報告されたことを受け、3月5日の代表質問終了後に、「豊橋市パワーハラスメントの疑いに関する調査報告書について」7人の議員が緊急質問を行いました。

また、3月12日および3月28日において、「豊橋市パワーハラスメントの疑いに関する調査報告及びハラスメントに関する

緊急記者会見の対応について」、「12人の議員が緊急質問を行いました。

↳緊急質問とは

豊橋市議会会議規則第61条において、「質問が緊急を要するとき、その他真にやむを得ないときは、第50条（発言通告書及び順序）の規定にかかわらず、議会の同意を得て質問することができる。」と規定

市長に対する問責決議案を可決しました

●概要

3月12日において、緊急質問の後、市長選挙時に制作された法定ビラの内容や、「豊橋市パワーハラスメントの疑いに関する調査報告書」に関する対応等について、市長の責任を

問う問責決議案が提出され、採決の結果可決しました。

↳決議とは

議会の意思を対外的に表明すること

令和6年度補正予算案の再提出および令和7年度補正予算案が提出されました

●概要

3月11日の予算特別委員会において、議案第15号 令和6年度豊橋市一般会計補正予算（第10号）に対し、「総合スポーツ公園整備事業費」の減額提案を、「豊橋総合スポーツ公園B地区野球場整備事業」への組み替えを求める動議が提出され、その後可決したことを受け、市は総合スポーツ公園の調査費の減額を取りやめる予算案を再提出しました。

また、3月24日の予算特別委員会において、議案第4号 令和7年度豊橋市一般会計予算に対し、

「多目的屋内施設及び豊橋公園東側エリア整備・運営事業」の基本設計等の予算措置を図る組み替えを求める動議が提出され、その後可決したことを受け、市は令和7年度に要する整備事業サービス購入費およびモニタリング等支援業務委託料を増額する補正予算案を提出しました。

↳予算の組み替え動議とは

議員が市長に対し、提案した予算を議会が望む内容に市長が自発的に改めることを求める動議のこと

人事案件を議決しました

令和7年3月31日任期満了の杉浦康夫副市長退任に伴い、後任の選任については、不同意としました。

同日任期満了の山西正泰教育長退任に伴い、原田憲一氏の選任については、同意しました。

会議録について

予算特別委員会および本会議の審議内容に関する会議録は5月末に、市議会のホームページで公開予定です。

製本された会議録は、じょうほうひろば（市役所東館1階）や中央図書館等でご覧いただけます。

審議結果

■全会派一致で原案可決等された議案■

予算	- 令和7年度豊橋市特別会計予算（総合動植物公園事業/公共駐車場事業/母子父子寡婦福祉資金貸付事業/土地区画整理換地清算費） - 令和7年度豊橋市企業会計予算（水道事業/病院事業） - 令和6年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算（第3号）	- 令和6年度豊橋市病院事業会計補正予算（第3号） - 令和7年度豊橋市一般会計補正予算（第2号） - 令和7年度豊橋市下水道事業会計補正予算（第1号）
条例	- 豊橋市職員定数条例の一部を改正する条例 - 豊橋市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 - 豊橋市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 - 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 - 豊橋市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市旅費支給条例の一部を改正する条例	- 豊橋市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例 - 豊橋市特別会計条例の一部を改正する条例 - 豊橋市市税条例等の一部を改正する条例 - 豊橋市民館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市子ども・子育て支援法施行条例の一部を改正する条例 - 豊橋市保育所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市母子父子福祉手当支給条例の一部を改正する条例 - 豊橋市公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例 - 豊橋市漁港管理条例の一部を改正する条例 - 豊橋市道路占用料条例の一部を改正する条例 - 豊橋市海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例 - 豊橋市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市営住宅条例の一部を改正する条例 - 豊橋市下水道条例の一部を改正する条例 - 豊橋市消防団条例の一部を改正する条例 - 豊橋市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 - 豊橋市企業立地促進条例の一部を改正する条例
その他	- 市道の路線廃止について（三ノ輪町43号線以下5路線） - 市道の路線認定について（牟呂町114号線以下12路線） - 工事請負契約締結について（1・2号炉維持整備工事（令和7年度）/豊橋新城スマートIC（仮称）橋梁上部工事）/明海大橋（仮称）橋梁上部工事） - 物品購入契約締結について（ステンレスケージ）	- 議決事項中変更について（豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業建設工事）/（市民文化会館大規模改造工事） - 包括外部監査契約の締結について - 監査委員の選任について - 教育委員会教育長の任命について
議員提出	- 豊橋市議会会議規則の一部を改正する規則 - 豊橋市議会委員会条例の一部を改正する条例 - 豊橋市議会事務局条例の一部を改正する条例 - 豊橋市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例 - 議決事項の変更について	- 特別児童扶養手当の所得制限の撤廃を求める意見書 - 放課後児童クラブの長時間開所加算の対応についての意見書 - 性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書 - 刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書

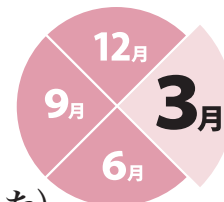
■賛否が分かれた議案等■

○=賛成 x=反対

件 名			議決結果	会 派 名 ()内は所属議員数							
				自由民主党(18)	公明党(5)	新しい豊橋(4)	日本共産党(3)	まちなみフォーラム(3)	みらい市民(1)	みんなの議会(1)	豊橋維新の会(1)
予算	令和7年度豊橋市一般会計予算	可決	○	○	○	×	○ (反対1)	×	○	○	○
	令和7年度豊橋市競輪事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○
	令和7年度豊橋市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○
	令和7年度豊橋市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	令和7年度豊橋市下水道事業会計予算 令和6年度豊橋市一般会計補正予算（第10号）	可決	○	○	×	×	○	×	○	○	○
	令和7年度豊橋市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	×	×	○ (反対1)	×	○	○	○
条例	豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○
その他	東三河広域連合規約の変更について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	副市長の選任について	不同意	×	×	○	○	×	○	×	○	○
議員提出	地方自治法第176条第5項の規定に基づく審査申立てに対する弁明書	可決	○	○	×	×	○	×	○	×	×
	弁明書の事実を証する書類について、審査申立人が閲覧等を行うことを差し支えないという意見を付して代表自治紛争処理委員へ提出することについて	決定	○	○	×	×	○	×	○	×	×
	長坂尚登市長に対する問責決議	可決	○	○	×	×	○	×	○	×	×

市政の課題は？

一 般 質 問



(3月定例会では23人が一般質問、うち5人が代表質問を行いました)

一般質問とは、

市議会議員が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について聞いたものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

代表質問とは、

一般質問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載しています。

詳しい内容は市議会ホームページから会議録や録画中継でご覧いただけます。

	タ イ ト ル	氏 名	ページ
代 表 質 問	まちづくりにおける目指す人口規模について	小原 昌子 議員	06
	本市の災害対応の考え方について	穴戸 秀樹 議員	06
	本市の産業に関する課題等について	菅谷 竜 議員	07
	市政運営の基本方針と各分野の政策について	鈴木みさ子 議員	07
	豊橋市の教育行政について	星野 隆輝 議員	08
一 般 質 問	市内の幹線道路について	尾崎 雅輝 議員	08
	災害時と災害を想定した平時の取り組みについて	井上 豪史 議員	09
	外部との連携による不登校支援について	諸井菜々子 議員	09
	市民の声を聴き、市政に生かす取り組みについて	鈴木 智子 議員	10
	契約の解除について	小林 憲生 議員	10
	下水道管きょの適正管理について	山田 隆司 議員	11
	明海大橋（仮称）橋梁上部工事入札について	寺本 泰之 議員	11
	豊橋市の小中学校における熱中症対策について	山口 倫世 議員	12
	少子高齢化社会におけるバスの在り方について	豊田八千代 議員	12
	本市の防災井戸の現状と指定の考え方について	川原 元則 議員	13
	子どもの学びと地域のつながりの充実について	水野 恵 議員	13
	総合計画後期での労働力不足への対応について	久保 大司 議員	14
	本市の農業振興における諸課題について	本多 洋之 議員	14
	平和なまちづくりについて	中西 光江 議員	15
	本市のスポーツ推進の考え方について	土屋 祐司 議員	15
	東三河電子@連絡帳の活用状況と効果について	梅田 早苗 議員	16
	子どもの権利尊重社会への取り組みについて	古池 もも 議員	16
	多目的屋内施設等整備・運営事業について	斎藤 啓 議員	17

一般質問

まちづくりにおける 目指す人口規模について



自由民主党豊橋市議団
小原昌子 議員



動画で
チェック!!

問 まちづくり戦略は、本市の最重要課題ともいえる人口減少対策に取り組むため、四つの個別戦略を掲げ、戦略ごとに数値目標や施策の基本方針を明らかにし、将来に向かって人口減少に歯止めをかけることができるよう推進されてきた。

答 人口減少が社会に及ぼす影響は、産業分野をはじめ、医療・福祉分野における人材確保や自治会など地域コミュニティの維持、インフラ等公共サービスの維持など多岐にわたります。

今後、一定の人口減少が避けられない状況下における重要な視点としては、減少した人口でも快適な生活水準や安定した経済活動が維持できる環境を作っていくことだと考えています。

そのためには、これまで進めてきた人口減少を緩和する施策も継続しつつ、人口規模に見合ったまとまりのあるまちづくりを進める適応策にもより力点を置くことが必要です。

まちづくりにおいて人口規模は重要な要素の一つではありますが、何が、何よりも大切なものは、そこに暮らす方々が抱く幸福感や生きがいといったものが将来にわたり確保され、お一人お一人が夢や希望を抱き、安全安心に暮らせることであると認識しています。

その他の質問項目

- ・令和7年度予算について
- ・本市における上下水道管の老朽化の諸課題について
- ・多目的屋内施設等整備・運営事業を取り巻く諸課題について

本市の災害対応の 考え方について



公明党豊橋市議団
穴戸秀樹 議員



動画で
チェック!!

問 避難所の環境整備について聞きたい。

答 被災された方の生命と身体を守るためには避難所としての場所を提供するだけでなく、そこで生活する環境の改善も必要であると考えています。こうした考えの下、避難所が尊厳ある生活を送るために必要となるスフィア基準も参考としながら、避難所における良好な生活環境の確保に向けた整備を進めていきたいと考えています。

問 ライフラインの耐震化について聞きたい。

答 本市でも発生し得る大規模災害時において、市民の生活を守るため、ライフラインである水道・下水道の機能維持は極めて重要であると認識しています。

これまで、本市では平時はもとより、災害時であっても絶え間なく給水・排水の機能を維持していくため、特に重要給水施設に接続する水道管や緊急輸送道路等に埋設された下水道管きよ

について優先的に耐震化を進めてきました。令和7年度は、引き続き老朽化した下水道管きよの調査および改築に取り組むとともに、水道管の漏水調査に衛星画像などの新技術を活用し、効率的に事業を進めていきます。能登半島地震で水道と下水道の機能を一体で確保する重要性が示されたことを踏まえ、上下水道一体となって、避難所などの重要施設に接続する管路等の耐震化に取り組めます。

今後も、国や県とも連携し、交付金等を有効に活用しながら計画的な耐震化を進めるとともに、AI技術等の進展を踏まえ、より効率的かつ効果的な対策に取り組んでいきます。

その他の質問項目

- ・新年度の予算編成について
- ・市長の考える多目的屋内施設等整備・運営事業について
- ・本市の多文化共生施策について
- ・本市における災害発生時の医療機関の対応について

本市の産業に関する 課題等について



新しい豊橋
菅谷 竜 議員



動画で
チェック!!

問 農業に対する課題と取り組みについて聞きたい。

答 課題は、担い手の減少への対応、生産性向上や付加価値の創出、適正価格への消費者理解の促進、物価高騰への対応など山積みです。市独自の取り組みは、有機米による付加価値の向上や、効率的な農業を行うための基盤整備のサポート、農業者とアグリテック企業との共創の促進など、課題解決につながる効果的な施策に積極的にチャレンジし、そのために必要な農家人材の育成も図っていきます。

問 米やキャベツなどの価格高騰の要因についてどう捉えているのか聞きたい。

答 農産物の価格は、需要と供給のバランスによって決定されます。価格高騰の要因はさまざまあると思いますが、近年の担い手不足に加え、昨年夏の猛暑、冬の低温、雨が少ないなどの天候不順やカメムシの大量発生等の影響による育ちの遅れ

や、品質低下で出荷量が減少したなどが考えられます。

問 転作、戦後から行われてきた減反政策も中長期的に見て原因があると考えますが、令和元年度と現在の水田面積と主食用米及び転作品目の作付状況の比較について聞きたい。

答 水田面積全体は令和元年度が約2300ヘクタール、令和6年度が約2150ヘクタールで約150ヘクタール減少しています。主食用米を作付けた水田面積は、令和元年度が約1700ヘクタール、令和6年度が約1450ヘクタールで、約250ヘクタール減少した一方、飼料用米や小麦など転作品目を作付けた水田面積は令和元年度が約600ヘクタール、令和6年度が約700ヘクタールと約100ヘクタール増加しています。

その他の質問項目

・長坂市政の新年度予算の編成について

市政運営の基本方針と 各分野の政策について



日本共産党豊橋市議団
鈴木みさ子 議員



動画で
チェック!!

問 物価高騰に伴いひっ迫する市民生活への支援策について聞きたい。

答 消費を下支えするプレミアム付き電子商品券や、節電につながる家庭用省エネ冷蔵庫への買い換えの助成のほか、自営業を含む事業者への制度融資関係の支援、畜産農家への飼料価格高騰への支援などを実施することとしています。

また、令和6年度に定額減税を満額受けられなかった方を対象に、不足分の給付をすることとしています。

問 給食費の無償化に足を踏み出すべきときではないかと考えるが市長の見解を聞きたい。

答 保護者の皆様にとっては、本来であれば、学校給食費の無償化が望ましいものであると思います。

しかしながら、限られた財源の中で検討した結果、新年度の学校給食費については、本市にお住まいの子育て世代へ半額軽

減の支援を継続することとしました。

今後については、学校給食費無償化の早期実現に向け、国に対しても強く要望していくとともに、引き続き財源の確保に努めていきたいと考えています。

問 今年は戦後80年、平和首長会議に参加している豊橋市長として核兵器禁止条約批准を政府に求める考えについて聞きたい。

答 本市は、平成20年に世界の都市が緊密な連携を築くことにより、核兵器廃絶と世界恒久平和を実現することを目的とした平和首長会議に加盟しました。この平和首長会議の国内加盟都市会議では、毎年日本政府に対して核兵器廃絶に向けた取組の推進を求める要請文を採択し、一刻も早く核兵器禁止条約を批准するよう求めています。

本市もこのような活動を通して、核兵器禁止条約の批准を求めているところです。

一般質問

豊橋市の教育行政について

問 今後の本市教育行政の展望やあるべき姿についての認識を聞きたい。

答 教育は国家百年の大計という意識を常に持つ必要があると教育委員会の職員に伝え続けています。

時代を超えて変わらないものは堅持しつつ、時代の流れに伴い必要となるものはバランスよく取り入れながらよりよい教育を推進しなければなりません。

子どもたちの確かな学力、健全やかな体、豊かな心を育て、生きる力を磨き深めることを目指し、教育施策を展開することが私たちの使命です。

今後の教育課題に対する全ての施策を子どもありきの教育活動として推進しなければなりません。

目まぐるしく変化する時代を生き抜く子どもたちの成長を考え、子どもたちの笑顔のために教育行政を進めていかなければならないと考えています。



まちフォーラム
星野隆輝 議員



動画で
チェック!!

問 本市の子どもに期待する思いについて聞きたい。

答 少子高齢化の進行、情報化や技術革新などにより社会が急激に変化をする中、将来を予測することが困難な時代を迎えております。

このような中、子どもたちには、未来に向けて自らの人生をどのように開いていくか、また自らの生涯を生き抜く力をどのように培っていくかが求められます。

本市教育委員会は、地域とともに子どもたちの成長を支えていきますので、一人一人が自らの可能性を最大限に発揮し、よりよい社会と幸福な人生を自らつくり出すことができる人になるよう期待をしています。

その他の質問項目

・令和7年度予算等について
・先の市長選挙における、長坂尚登候補の確認団体が発行した法定ビラ1号の記載内容の事実確認調査について

市内の幹線道路について

問 浜松湖西豊橋道路において道路事業の計画段階評価に係る意見照会に対する回答を市議会に同意を得ず提出した認識について聞きたい。

答 計画段階評価に係る意見照会の回答は、法手続ではなく国土交通省所管公共事業の計画段階評価実施要領に基づくものです。この実施要領は、議会の同意を求めています。

問 実施要領には市の同意書が必要とまでは書かれていない。市長名で回答ができる法的根拠は何か聞きたい。

答 一般的な市長の権限として、地方自治法に基づいて市長名で回答したものです。

問 国の進め方は市長の政治姿勢や考えと一致するか聞きたい。

答 この道路計画における住民参加とは、公益性や影響を慎重に判断しながら段階的に進め、市民の意見を反映させていくものであり、常に最善を目指し改善を進めていかなければなら



自由民主党豊橋市議団
尾崎雅輝 議員



動画で
チェック!!

いとの認識です。多くの住民が参加できるような説明会の開催などは、事業者である国や環境影響評価等を行う県に対して求めていきたいと考えています。

問 都市計画道路雲谷三弥線の現状について聞きたい。

答 雲谷三弥線は、国道1号の三弥町交差点と主要地方道豊橋湖西線を結ぶ延長約740mの道路です。平成26年度から27年度に道路予備設計や橋梁予備設計を実施しました。

JR東海との協議では、愛知県交通安全計画による安全対策として、立体交差化に合わせた踏切の統廃合を促進することが示されたため、地元自治会へ周辺踏切の廃止についてご理解とご協力を求めましたが、地域の分断や通学路の変更、豊橋湖西線や中原東細谷線の大渋滞の悪化などの懸念が持たれたことから、ご理解を得られませんでした。現在、JR東海と協議を継続している状況です。

災害時と災害を想定した 平時の取り組みについて



公明党豊橋市議員
井上豪史 議員



動画で
チェック!!

問 災害ケースマネジメントの取り組みについて聞きたい。

答 被災者一人一人の多様な課題を把握し、各分野の関係者が連携して、生活再建や自立に向け、プロセスを決定して支援を継続的に実施する災害ケースマネジメントの考え方は重要であると認識しています。そのため、災害ケースマネジメントの仕組みの整備および実施に努めるよう、豊橋市地域防災計画の修正を行ったところです。

問 災害関連死を予防するための保健医療衛生班における現状考えられている取り組みについて聞きたい。

答 避難所内での感染症を防ぐための環境整備が必要であり、清潔なトイレや十分な換気により衛生的に過ごせることが重要です。また個人に対しては、水分の十分な摂取を促すとともに、身体を動かし、規則正しい生活ができるよう、避難所における1日のタイムスケジュールをつ

くることなどの取り組みが必要となります。

問 災害時における福祉部局の役割について聞きたい。

答 災害時でも福祉サービスの継続的な提供に努め、日常生活を取り戻すため、個々の被災者に寄り添った支援をしていくことが福祉部局の役割と考えています。

問 避難行動要支援者台帳の登録対象とはならないひきこもり当事者の平時や災害時においてどのような対応を考えているのかについて聞きたい。

答 ひきこもりの方は避難が必要と分かっているにもかかわらず、集団生活が苦手なために避難をためらうことが想定されるため、避難先が心理的に安心できる場所になるよう、プライバシーに配慮した環境整備も進めていきます。

その他の質問項目

・本市におけるマイナナンバーカードの取り組みについて
・豊橋総合動植物公園の役割について

外部との連携による 不登校支援について



新しい豊橋
諸井菜々子 議員



動画で
チェック!!

問 放課後デイサービス事業所等、民間との連携による不登校支援について聞きたい。

答 子どもが利用する民間施設と定期的に連絡を取り、子どもの出席状況や学習の様子、支援の記録などの情報を把握するとともに、学校の様子などを民間施設に伝えながら連携しています。情報を共有することで、個に合った支援を充実させることができるとともに、子どもの頑張りも共有できるため、子どもを褒め、認める場も多くなり、自己肯定感を高めることにもつながっています。

問 不登校児童生徒の自分の学校以外での学びの現状について聞きたい。

答 オンライン授業をはじめ、豊橋市の教育支援センター「ほっとプラザ」や「エールーム」があります。また、通所型やICT活用型の民間施設などもあります。昨年度と比較すると、小学校では、「ほっとプラザ」や通所

型の民間施設を利用する子どもが増えており、中学校ではオンライン配信授業やICT活用型の民間施設を利用する子どもが増えています。

問 自分の学校以外の学びの場に関する子どもや保護者への情報提供について聞きたい。

答 担任や生活サポート主任等から、自分の学校以外の学びの場について情報提供を行っています。「ほっとプラザ」については、教育会館のホームページでも紹介しています。

問 フリースクールなど民間施設利用時の費用補助への考えについて聞きたい。

答 学習に関する補助はしていませんが、給食費については、不登校の子どもが通う学校の校長が出席扱いを認めたフリースクール等に子どもが一度でも登校していることが分ければ、保護者に補助金を渡しています。

その他の質問項目

・社会的養護の推進について

一般質問

市民の声を聴き、市政に 生かす取り組みについて



自由民主党豊橋市議団
鈴木智子 議員



動画で
チェック!!

問 市民の声を聴く意義の認識について聞きたい。

答 市民の声を聴くことは、単なる意見の聴取ではなく、市民ニーズを的確に捉えることで、今後の施策立案や事業実施に役立てていき、本市の課題解決にもつながるものと認識しています。また、市民の声を市政に反映することで、市民が主体となったまちづくりを進めることができるものと考えています。

問 子ども・若者の声を聴くことの認識について聞きたい。

答 これからのまちづくりを担っていく子ども・若者の意見を聴き、施策に反映していくことは重要だと認識しており、今後のまちづくりの方向性を定める計画の策定などに当たっては、それぞれの目的を踏まえ、子ども・若者の意見を聴いています。

今後とも機会を捉え、さまざまな政策分野において子ども・若者の意見を聴き、本市の施策に

反映させるよう進めていきたいと考えています。

問 「豊橋公園東側エリア（アリーナ）の事業継続を求める請願」の処理の経過及び結果報告について市長選挙結果を尊重し検討しないとのことだが、子どもの声は考えないのか聞きたい。

答 国のほうで定められた法律にのっとって有権者というものが定められているため、その選挙制度にのっとった上では、そのように思います。

問 多目的屋内施設等整備・運営事業に関し、子どもの声を今後聴くつもりがあるか聞きたい。

答 現時点ではありません。

その他の質問項目

・本市における様々な事情を抱える子どもたちへの支援について

契約の解除について

問 約定解除以外に考えられる解除について聞きたい。

答 一般的に、約定解除以外に考えられる解除については、民法第541条等の法律の規定に基づく法定解除のほか、契約の両当事者が、すでに成立している既存の契約を別の新たな契約によって解約する協議解除があると考えています。

問 法定解除、民法による解除を行う場合、損害賠償の範囲や上限は決まっているのかについて聞きたい。

答 公共工事標準請負契約款の解説改定6版によりますと、一般的な建設工事等の請負契約における損害賠償の範囲については、民法第416条の相当因果関係の範囲内における積極的損害と消極的損害の双方に及ぶものと解されていると認識しています。

問 老朽化した施設が長期間そのままになる状況や多額の賠償金を払う状況が市民のためにな



自由民主党豊橋市議団
小林憲生 議員



動画で
チェック!!

るかにについて聞きたい。

答 一般論としてはその時折の判断によるといように思います。

問 市民のためになる場合があるなら、具体的にどのようなパターンかについて聞きたい。

答 市民がそれを望んでいる場合だと考えられます。

用語解説 約定解除

契約当事者が契約約款に解除権について規定することによって発生するもの

その他の質問項目

・「市の不正・偽装への厳しい対応」について

下水道管きよの

適正管理について

問 八潮市の道路陥没と同規模の事故が発生する可能性について聞きたい。

答 本市の汚水管きよは、八潮市にて破損したとされる汚水管きよよりも管径が小さく、対象となる集水人口も少ないため、八潮市と同規模の道路陥没は発生しにくいものと考えています。

問 八潮市の事故を受けて、本市の対応について聞きたい。

答 国の要請する緊急点検の対象となっていないませんが、本市独自の緊急点検として、管径2メートル以上の汚水管きよ約10キロメートルを点検し、異常がないことを確認しています。

問 老朽化した下水道管きよへの対策および費用を聞きたい。

答 下水道ストックマネジメント計画に基づき、定期的に点検・調査を行い、緊急度の高いものから計画的に改築・更新工事を行っています。

費用については、令和5年度以降、20億円超えと、管きよ工



豊橋維新の会
山田隆司 議員



動画で
チェック!!

事の約6割を占める費用を老朽化対策に投じています。

問 老朽化対策における今後の課題を聞きたい。

答 さらに施工量を増やしていくことが早期の老朽化解消のためには重要ですが、専門性を有する工事であり、全国的にも施工量が増加しているため、専門業者の確保が課題です。また、人件費、材料費などの上昇に対応する財源の確保も課題です。

問 下水道使用料の改定の見込みについて聞きたい。

答 老朽化対策は本市下水道事業の最重要課題と捉え、計画的に取り組んできましたが、市民の安全・安心を確保するための対策は、更なる充実が求められているものと認識しています。

こうした対策の推進には、主要財源となる下水道使用料収入の確保が欠かせませんので、収支見通しの精査といった使用料改定に向けた具体的な検討を進めていきたいと考えています。

明海大橋(仮称)橋梁上部

工事入札について

問 総合評価入札は、実績と価格から最も評価値の高いものが落札者となる。今回の入札結果で分かることは、評価値の最も高い鋼橋専門トップ企業Aが失格、評価値第3位の企業Bが落札している。入札額は、後者が税込み4200万円高く、この制度によって、年間推計36億円の無駄がある。

安価高品質入札者を失格とする失格判断基準導入の公益性と正当性および法的根拠を聞きたい。

答 総合評価競争入札は、地方自治法施行令第167条の10の2第1項を根拠とし、公共工事の品質確保向上を目的とした制度です。その実施に当たっては、豊橋市総合評価競争入札実施要領に基づき、入札価格が予定価格の制限の範囲内にあり、かつ低入札価格調査制度に基づく失格ではない者のうち、入札価格と施工実績など価格以外の要素を評価した評価点から算出



新しい豊橋
寺本泰之 議員



動画で
チェック!!

する、評価値の最も高い者を落札者として決定する入札方式です。

評価値の最も高い入札者は、入札金額が低入札価格調査制度に定める失格判断基準を下回ったため失格となっています。

したがって、この業者の評価値はありませんので、評価値の最も高い入札者を失格とした認識はありません。



その他の質問項目
・最低制限価格及び失格判断基準について

一般質問

豊橋市の小中学校における熱中症対策について



新しい豊橋
山口倫世 議員

動画で
チェック!!

問 小中学校における熱中症対策の現状等について聞きたい。

答 本市教育委員会としては、毎年、熱中症の危険が高まり始める5月から、校長会議や教育委員会日よりひびきを通して、熱中症の予防と対応を各学校に周知徹底しています。

また、学校で策定する危機管理マニュアルには、熱中症に関する内容の記載を必須とし、年に1回教育委員会が学校を訪問する際に点検をしています。

各学校においては、運動場や体育館などで活動する際に、必ず暑さ指数(WBGIT)を測定して、実施か否かの判断をしています。また、休憩時間だけでなく、授業中にも水分補給を呼びかけることはもちろんのこと、気候に応じて適切な時期に行事等を計画するなどの対策を講じています。

問 水分補給の現状について聞きたい。

答 水筒の中にスポーツドリンク

クを入れて持参することや授業中にも各自のタイミングで水分補給することを認めるなど、柔軟な対応がされています。

問 持参した飲物がなくなった場合の対応について聞きたい。

答 校内で飲料水として使用されている水道の蛇口から水を補給するなどの対応をしています。

問 登下校に長時間かかる子どもに対する熱中症対策について聞きたい。

答 国の通知等も踏まえ、最新の情報を学校と共有していますが、今後は日傘の使用や帽子の着用などの事例を教育委員会だより等で紹介することで、熱中症による事故が起きることがないよう啓発していきたいと考えています。

その他の質問項目

・豊橋市における持続可能な学校給食について

少子高齢化社会におけるバスの在り方について



みらい市民
豊田八千代 議員

動画で
チェック!!

問 本市コミュニティバスの課題について聞きたい。

答 運転手の確保や地域運営団体の後継者の確保のほか、地域運営団体と共に利用促進などを図り、安定した運行を支えていく必要があると考えています。

問 コミュニティバスの交通体制が少ない地域への対応について聞きたい。

答 地域と連携して勉強会を開催し、アンケート調査などにより、利用ニーズを把握し、コミュニティバスの仕組みなどを理解していただき、運行の実現に向けて取り組んできました。今後にも新たに運行する地域に丁寧な説明を行い、対応していきたいと考えています。

問 コミュニティバスの運賃設定の考え方について聞きたい。

答 持続可能な運行ができるか、路線バスなど他の公共交通の運賃と公平性が保たれているかどうかなど、適正な運賃設定とすることが必要となります。

運賃が高くなる路線については、利用者の負担軽減として、回数券や柿の里バスで販売している1000円のパスポートを購入することで、1か月間1回100円で乗車できるといったサービスを導入するなど、利用しやすい環境づくりに努めていく必要があると認識しています。

問 交通政策基本法には地域住民の足に対し地方公共団体が責務を持つよう定められているが、本市の責務について聞きたい。

答 法律に基づき、都市交通計画を作成しています。その中で、電車や軌道、路線バス、コミュニティバスもしくはタクシーで市内一円を移動ができる計画ということで、計画に基づいて事業を進めています。

問 均一運賃の考えについて聞きたい。

答 運賃の改定につきましては、現在見直す予定はありません。

その他の質問項目

・下水道事業の諸問題について

本市の防災井戸の現状と 指定の考え方について



自由民主党豊橋市議団
川原元則 議員



動画で
チェック!!

問 今後の防災井戸の登録要請の考え方について聞きたい。

答 現在、登録のない校区も含めて、校区の防災訓練、また防災講話などのさまざまな機会を捉えて、登録を呼びかけていきたいと考えています。

問 消防団への周知・情報提供について聞きたい。

答 消防団は、災害時における地域の防災力として欠かすことのできない存在であると認識していますので、消防団への防災井戸設置の情報提供を行っていきます。

問 防災井戸を意識した、地域をまたいだ複数校区同時の防災訓練の必要性について聞きたい。

答 地域をまたいだ防災訓練や複数校区同時に防災訓練を行うことは、災害時におけるそれぞれの校区の課題の発見や、防災井戸を含む資機材の配置の見直しなど、地域防災力の向上に有益であると考えています。

豊橋公園内で、佐原市政時

代の平成26年10月3日から平成27年1月1日の竣工にかけ、地下水利用システム整備に伴うさく井工事を行っているが、その目的と状況について聞きたい。

答 地下水利用システム整備に伴うさく井工事は、大規模災害時に庁舎で必要となる飲料水を確保するため、井戸の試掘工事として行ったものです。工事により一定の水量があることは確認できましたが、複数回実施した水質検査では、基準値を大きく超える鉄およびマンガンが検出され、一般細菌も検出されました。その結果を受け、庁舎での飲料水や雑用水としての活用は困難であると判断し、ポンプ設備やろ過設備などは設置せず、井戸としての機能を有していない状況です。なお、試掘箇所については埋め戻しを行っており、現状は試掘の際に設置した管に蓋がしてある状態です。

子どもの学びと地域の つながりの充実について



公明党豊橋市議団
水野 恵 議員



動画で
チェック!!

問 コミュニティ・スクールの取り組み状況について聞きたい。

答 本市では、令和5年度より八町小学校、新川小学校、磯辺小学校、二川小学校の四つの小学校でコミュニティ・スクールを導入していますが、自治会やPTAの代表者、民生委員の方などを委員に選任し、その地域に必要な教育活動について熟議を重ねています。

問 コミュニティ・スクールの導入に向けた課題について聞きたい。

答 一つ目は制度の周知・理解です。地域のさまざまな方が緩やかにつながり、地域全体で子どもを育てるという制度の意義を理解いただけるよう努めています。二つ目は協働活動の活性化です。学校と地域で熟議したことを協働活動で実践するために、教育活動に参加していただける地域の方々や団体などのボランティアを増やしていく必要

があるため、ボランティアの周知や登録方法をどのように行うべきかといった課題があります。

問 今後の方向性の考え方について聞きたい。

答 令和7年度は、現在の4校のほかに、新たに9校にコミュニティ・スクールを導入する予定です。令和8年度以降も導入校を拡大し、令和9年度に市内全ての小学校に導入したいと考えています。コミュニティ・スクールの取り組みは、地域の大人たちの横のつながりを充実させ、成長した子どもたちが支援する側になることで、教育活動や地域への関わりの好循環が生まれることが期待されます。取り組みにより、地域の教育力が一層向上することで、子どもたちの豊かな学びと成長を実現していきたいと考えています。

その他の質問項目

・地域の居場所づくりについて
・日本語指導が必要な外国籍等の子どもたちと保護者への支援について

一 般 質 問

総合計画後期での労働力 不足への対応について



まちフォーラム
久保大司 議員



動画で
チェック!!

問 本市の生産年齢人口は、2020年までの10年で約2万人減少しているのに対して、就業者数が約3000人の減少にとどまっている認識を聞きたい。

答 事業者の人手不足が進む中、女性活躍の推進に向けた環境整備や定年制の延長といった就業に関わる環境が変化した背景もあり、女性や高齢者の就業者数が増加していることが一つの要因と考えています。

一方で、生産年齢人口の減少傾向が今後も続いた場合は、女性や高齢者の就業者数の増加傾向もいずれは頭打ちになり、就業者数の減少が加速する可能性が高いと考えています。

問 いずれは就業者数の減少が加速するとの課題への対応について聞きたい。

答 本市産業が持続的な成長を図っていくためには、女性や高齢者に加え、外国人など、働きたいと希望する方が労働参加できる環境づくりによって人材確保を図る必要があります。並行して、企業の生産性向上の取り組みを進め、本市産業を支える労働に係る量と質を高めていくことが重要だと考えています。

問 中小企業振興基本条例が令和7年4月よりスタートする。労働力不足改善に向け、総合計画後期に趣旨を盛り込むべきと考えるが、その認識を聞きたい。

答 本市の中小企業振興基本条例では、人材の確保や生産性向上の促進といった労働力不足に関する施策も盛り込んでおり、この基本施策を着実に推進することにより、労働力不足対策につなげていく必要があると考えています。本条例は、長期的に取り組むべき産業施策を規定していることから、第6次豊橋市総合計画の後期基本計画、産業戦略プランの改訂にも、本条例の趣旨を取り入れていきます。

その他の質問項目

・大規模災害発生後の本市の対応について

本市の農業振興における 諸課題について



自由民主党豊橋市議団
本多洋之 議員



動画で
チェック!!

問 本市の農業振興における諸課題について聞きたい。

答 産地を守るために不可欠な農業従事者の減少という問題に直面し、担い手の確保・育成が最優先の課題であると考えています。また、より効率的な生産をするための生産性向上や収益性を高めるための付加価値の創造も重要な課題と考えます。

さらには、適切な価格への消費者理解の促進も取り組むべき課題であると考えています。

問 課題に対して、市の取り組み方針について聞きたい。

答 担い手の確保・育成については、農地を次世代に引き継ぐため、事業承継や新規就農者を増やす取り組みと法人化の促進を強化していきます。

生産性向上については、スマート農業の導入、農地の集約や大区画化により、更なる生産性向上を図ることが期待できます。基盤整備は、実施のハードルは高いものの生産の底上げにもつな

がることから、促進に努めていきます。付加価値の創造については、他地域との差別化を図る取り組みを進めていきます。

最後に、適切な価格への消費者理解の促進については、相互理解を深めることができるよう、イベントやマルシェ等を実施していきます。

問 基盤整備事業は、具体的にどのような効果が期待できるのかについて聞きたい。

答 大型機械の活用やスマート農業の導入促進により、労働時間的大幅な短縮や作業の効率化が進み、飛躍的に生産性が高まります。また、担い手の経営面積が増えることで、耕作放棄地発生抑制効果も期待できます。そのほかに、圃場整備の際に行われる換地により、土地の権利関係が確定し、農地の安定的な管理にもつながります。

その他の質問項目

・小中学校の再編に関する考え方について

平和なまちづくりについて

問 戦後80年の今年、豊橋空襲の日（仮称）を制定する意義について聞きたい。

答 第二次世界大戦における広島・長崎への原子爆弾投下、東京での大空襲などは多くの方が知る歴史ですが、豊橋では昭和20年になってから空襲が始まり、特に6月19日から20日にかけての大規模な空襲は多大な被害をもたらしました。その空襲について、豊橋市民でも知らない方もいます。

豊橋が攻撃の対象となったこと、多くの死傷者が出たこと、市街地の約70%が焼失したことは、忘れてはならない歴史的事実です。実際に空襲を体験された方もご高齢になり、その体験を直接聞くことができる機会が失われつつあります。空襲で犠牲となられた方々を追悼するとともに、歴史的事実を風化させることなく、未来に語り継いでいくことが、制定する意義だと考えています。



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋空襲の日（仮称）の制定に合わせて取り組む事業について聞きたい。

答 現時点では、制定について整理・検討を進めている段階であり、その制定に合わせて取り組む事業についても未定です。

問 追悼のサイレンを鳴らすなどの市民への周知に対する市の考えについて聞きたい。

答 市民への周知として、広報とよはし6月号に豊橋空襲に関する特集記事の掲載を予定しています。また、サイレンを鳴らし、あわせて防災行政無線を利用して全市域に呼び掛けることは、周知のための有効な手段の一つだと考えています。

80年前に空襲があったという事実を市民に伝えるため、引き続き効果的な周知方法を検討していきたいと考えています。

その他の質問項目

・不登校対策について
・障がい者が安心してくらせる社会づくりについて

本市のスポーツ推進の 考え方について

問 スポーツをする、みる、ささえるの認識について聞きたい。

答 多くの方がスポーツをする、みる、ささえるという観点で、多様な関わり方をしており、交流人口や消費活動の拡大など、スポーツ振興のみならず、まちのにぎわいや活力につながるものと考えています。

する、みる、ささえる観点は重要なものと位置付けており、市民一人一人がスポーツの価値を享受することで、心豊かな日々の暮らしにつながるものと認識しています。

問 公共スポーツ施設の整備において、質と量をどのように把握して対応するのか聞きたい。

答 稼働率や利用人数などから施設の総量が適切に確保されているか把握する必要があります。

今後の人口減少社会を見据え、本市の財政状況や公共施設等総合管理方針の考え方なども踏まえ、整理していく必要があると認識しています。



自由民主党豊橋市議団
土屋祐司 議員



動画で
チェック!!

問 スポーツ団体からの緊急要望の受け止めについて聞きたい。

答 豊橋公園東側エリアの整備に期待を寄せていることについて、各団体の思いとして受け止めました。

問 関連するスポーツ競技団体の多くが継続を望んでいる事業であるにもかかわらず、なぜ契約解除に向かわなければならぬのか、市長の考えについて聞きたい。

答 さきの市長選挙の選択の結果を尊重するためと認識しています。

一般質問

東三河電子@連絡帳の活用状況と効果について



公明党豊橋市議員
梅田早苗 議員



動画で
チェック!!

問 東三河電子@連絡帳の活用状況について聞きたい。

答 東三河8市町村と関係機関で構成する協議会が、在宅療養患者や介護サービス利用者等に関する情報を共有し、質の高い医療やサービスの提供を可能にすることを目的に、平成25年から運用しています。豊橋支部では、令和7年1月末現在、647の医療・介護施設等、1085人の医療・介護等の専門職が登録し、これまでに1940人の患者やサービス利用者等に関する4万6125件の記事を投稿・共有し、活用しています。

問 東三河電子@連絡帳のメリット、効果について聞きたい。

答 在宅療養患者等を支援する各専門職がグループを組み、お互いが知り得た情報を投稿し合うことで、一度に複数の支援者と情報を共有できます。例えば、医師が訪問による診療を行えない場合でも、画像等の投稿を見て訪問看護師等に治療方針を助

言でき、他の支援者にも共有し、それを踏まえた適切な対応を行えるという利点、また、介護職にとつては医療職に対し、気軽に相談・情報共有できるツールにもなり、地域の在宅療養患者等への質の高い医療・介護サービスの提供につながります。さらに、災害時にも継続的なシステムの運用体制が整備されているため、高齢者等の安否確認などへの活用にも期待しています。

問 今後の取り組みについて聞きたい。

答 関係機関での利用が進むよう、介護事業所等を対象に登録方法や活用のメリットについて研修会等を開催し登録利用を促すとともに、患者支援のグループに加わっていただける医療関係者を増やすため、豊橋市医師会等との連携を深めていきます。

その他の質問項目

・本市における介護認定に要する期間の現況と今後の取り組みについて
・本市のSDGsの取り組みについて

子どもの権利尊重社会への取り組みについて



とよはし みんなの議会
古池もも 議員



動画で
チェック!!

問 全ての学校で子どもの権利が浸透し、権利侵害が起きていないとは言えない。認識と今後の取り組みについて聞きたい。

答 全ての大人が権利を意識して子どもと関わっているとは言えない面もあるため、教職員だけでなく、保護者や地域を巻き込んで人権教育を進めていく必要があると認識しています。教職員が研修を積み、子どもに寄り添った教育活動を展開していく中で、取り組みを保護者や地域の方に伝えることも必要です。

問 放課後事業で子どもの権利を尊重する取り組みの現状と今後の方向性について聞きたい。

答 今年度、公営民営児童クラブ支援員とのびるndeスクールのスタッフを対象に子どもの権利に関する研修会を開催しました。参加者からは、子どもたちへの言動など、子どもの権利を尊重した接し方について、気づきや発見の声がありました。新年度からは、新たに「ど

のびるndeスクールもスタートし、子どもたちと関わる大人はさらに広がります。引き続き、研修会の開催などを通し、子どもの権利を尊重する取り組みを推進したいと考えています。

問 子どもに関わる全ての大人の考え方、言葉遣い、態度、行動の中に人権を根付かせることが必要だと考える。これからの取り組みにかける意気込みについて聞きたい。

答 子ども自身が、権利が尊重されていると実感するためには、全ての大人に子どもの権利を守る意識が必要です。今後、子どもの権利条例策定に向けた検討や子どもの権利について市民の理解が進むよう、啓発活動などに取り組み、全ての子どもが夢や希望を持ち、子どもたちの笑顔と元気な声があふれるまちの実現につなげたいと考えています。

その他の質問項目

・本市における学校規模の適正化について

一般質問の情報を市議会ホームページで公開しています。

豊橋市議会

検索

多目的屋内施設等整備・
運営事業について



日本共産党豊橋市議団
斎藤 啓 議員



動画で
チェック!!

問 市長が事業中止の判断に至った、現行の事業計画の課題について聞きたい。

答 建設候補地であった豊橋公園の一部に家屋倒壊等氾濫想定区域が含まれていたことが、計画策定の前提として認識されておらず、急きよ、野球場の再編にまで影響が及んだこと、市民や地元住民に対する説明が非常に少なかったことなど、住民の総意を得るプロセスが不十分であったというように認識しています。そうしたことを含め、市民のさまざまな考えが市長選挙において、市民の選択として示されたことが、事業中止の判断に至った理由です。

問 今回の事業中止によって、国・県の補助金への影響について聞きたい。

答 本事業の中止を表明して以降、国の令和6年度補正予算第1号に伴う国庫補助については、おおむね要望額どりの内示があるなど、令和6年度予算

においては、具体的な影響はないものと認識しています。

今後、本事業の中止によって、本市が進めるさまざまな事業に対する補助金への影響があるかどうかは分かりませんが、事業推進に不可欠となる補助金の獲得に向け、国・県に対して積極的に働き掛けていきます。

問 Bプレミア加入の条件を満たす施設を市が造ることの必要性について聞きたい。

答 株式会社フエニックスから、総合体育館をホームアリーナとして長く継続利用するということがもしあれば、総合体育館の改修により、Bリーグプレミアの施設要件を満たせるのか、否か、その可能性を探る余地はあるというように認識しています。

その他の質問項目

- ・本市の学校給食における農業振興につながる地元産食材の活用について
- ・放課後児童クラブの開所時間に関する令和6年12月27日のことも家庭庁の通知への対応について

1月臨時会の概要

■臨時会の概要■

市議会臨時会が、1月29日に開催されました。
臨時会では、「議案会第17号 豊橋市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例」の再議について、市長から提案理由の説明を受け、質疑応答が交わされ、採決の結果、起立多数により、さきの議決のとおり決しました。
その後、令和6年度豊橋市一般会計を含む3件の補正予算案について審議し、全会派一致で可決しました。

■審議結果■

○=賛成 x=反対

件 名	議決結果	会 派 名 ()内は所属議員数							
		自由民主党(18)	公明党(5)	新しい豊橋(4)	日本共産党(3)	まちフォーラム(3)	みらい市民(1)	みんなの議会(1)	豊橋維新の会(1)
・「議案会第17号 豊橋市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例」の再議	さきの議決のとおり決定	○ (反対1)	○	x	x	○	x	○	x
・令和6年度豊橋市一般会計補正予算(第9号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
・令和6年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○
・令和6年度豊橋市下水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○

次回定例会開催予定

月 日	時 間	会 議	場 所
5月26日(月)	10時	議会運営委員会	西館 7 階
6月 2日(月)	10時	議会運営委員会	
3日(火)		請願・陳情締切り（～17時）	
6日(金)	10時	議会運営委員会	西館 7 階
9日(月)	10時	● 本会議（一般質問など）	議場
10日(火)	//	● // （ // ）	
11日(水)	//	● // （ // ）	
12日(木)	10時	□ 常任委員会（議案審査など）	西館 7 階
	13時	□ //	
13日(金)	10時	□ //	
	13時	□ //	
16日(月)	10時	□ 一般会計予算特別委員会 （補正予算審査など）	
19日(木)	10時	議会運営委員会	
20日(金)	13時	本会議（議決など）	議場

次回



定例会開催予定

議会を動画で見よう！

● マークの日にケーブルテレビ・インターネットで本会議の生中継、
□ の日にYouTubeで委員会の生中継を配信します。
市議会ホームページまたは二次元コードからアクセスしてください。

本会議は
こちら委員会は
こちら

議場：西館8階

※日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際にはホームページで最新の状況をご確認いただくか、議会局（51-2920）までお問い合わせください。

4月1日より、議会局に名称変更しています

議会のデジタル化（陳情のオンライン化等）を推進するほか、議会事務局の調査、政策法務等の機能強化を図るため、議会事務局の名称を「議会局」に変更し、庶務課を議事課に統合しました。

編集
後記

昨年5月以降、編集委員会委員として、市民の皆様にとってより身近で、より分かりやすく市議会の活動をお伝えできるよう、市議会だよりを作成してまいりました。これからの市議会だよりにもご期待ください。

編集委員会委員 本多洋之 井上豪史 山口倫世 中西光江 久保大司 古池もも

いままで、ありそうでなかった
コンパクト平屋専門住宅

無理なく“気楽”に暮らしを“楽しむ”家

木楽ハウス

土地の値段は含まない。
条件により変更の可能性あり

なんと！
建物価格 **1,350万円**（税込）

コンパクト平屋専門住宅「木楽ハウス」とは
60代シニア夫婦&単身世帯向けの
コンパクトで住みやすい
お家をお値打ちに実現!!

今すぐ検索 ▶ 木楽ハウス 豊橋 検索

今すぐお電話! 通話料 7分～54円 無料 ☎ **0120-492-713**

“職人集団” ありがとうの家 水・祝定休 AM9:00～PM6:00受付
〒441-8105 豊橋市北山町字西ノ原40-78 FAX:0532-29-8910 E-mail:shio2030@tees.jp

広告

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。（広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。）
詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。